

雨、妖怪、梨、砂丘

~鳥取県を見学して~

フラス ポロナ

6月18日と19日に鳥取県を見学した。大山寺、鳥取二十世紀梨記念館と鳥取砂丘を見学する予定だったが、強い雨のせいでプログラムが少し変わって、お寺の代わりに水木しげる記念館を訪問した。

一日目は大阪大学箕面キャンパスで集合して、バスで鳥取県に向けて出発した。お昼は蒜山高原サービスエリアで食べて、蒜山ジャージー牛の牛乳からできたソフトアイスやヨーグルトも食べてみた。午後2時ぐらい大山寺に着いたが、兵庫県に入ってから降り始めた雨が強くなってきたため、お寺を見学できなかった。その代わりに水木しげる記念館を訪問した。

水木しげるはとても有名な漫画家で、有名な作品が「ゲゲゲの鬼太郎」。記念館までの道、「水木しげるロード」はキャラクターグッズを売っている店や妖怪の銅像で溢れているため、まるで漫画に入ったような気がした。雨のせいで大山寺を見学できなかったが、水木しげる記念館も悪くなかったと思う。

午後6時ぐらい旅館につき、温泉を楽しみ、美味しいご飯を食べ、カラオケを歌い、天気がよくななくてもなんとなくいい一日だった。

二日目は朝早く起き、温泉に入り、美味しい朝ごはんを食べてから、出発した。最初は鳥取二十世紀梨記念館を訪問した。記念館の入り口に大きい梨の木が展示されている。木の枝の幅が28メートルらしい！まずは二十世紀梨についてのビデオを見て、それから3種類の梨の試食もできた。私が一番好きだったのが「秋王」という種類だ。甘くて、みずみずしくて、本当に美味しかった。記念館の前に売っている梨のソフトアイスもとても美味しかった。

記念館の見学が終わってから、最後の目的地、鳥取砂丘に進んだ。雨がまだ止んでいなかったから、砂が濡れていたが、逆にそれで歩きやすかったかもしれない。頑張って、一つの坂を上って、目の前に海が開けた。雨でもとても美しい景色だった。靴は砂でいっぱいだったが、砂丘を見に行ってもよかったと思う。

二日間の旅で疲れていたため、帰り道はずっと寝ていた。夜大阪についた時、雨がまだ強く降っていた。梅雨だから仕方がないね。

今回の見学旅行はとても面白かった。雨が降っていて不便だったが、鳥取県は初めてだったので、我慢して楽しく見学してみた。でも次の旅行の前に「照る照る坊主」を作ってみようと思う。念のため。